

第二期 福井市子ども・子育て支援事業計画 中間評価(施策別)

基本理念

子どもすすく おとないきいき みんなで育ちあうまちへ

施策の方向1 結婚や子育てに夢を持てる環境を整えます

結婚や子育てに関する負担や不安を払拭し、子どもを産み育てることに夢と希望を持てる施策を展開します。

基本施策1 結婚に向けた支援の充実

施策	事業No.	事業名	資料2 掲載P
1 結婚への意識の醸成	1	出愛♡恋々応援事業	PI
	2	子育て情報発信事業	PI
2 経済的自立に向けた支援	3	企業立地支援事業	PI
	4	中小企業労働相談事業	PI
	5	市営住宅管理事業	PI
	6	住宅確保要配慮者円滑入居賃貸住宅事業の登録及び情報提供	PI
3 次代の親の育成	7	育児体験学習の充実	PI
	8	男女共同参画意識啓発教材(夢への招待状)	PI

成果指標

指標名	策定時 (R1)	R2	R3	R4	R5	R6 (目標)
結婚意識が明確になり、さらに結婚への意欲が高まった割合	96.2%	92.3%	92.0%			90.0%以上
<p>【中間評価】</p> <p>「婚活スクール」を開講し、より前向きに結婚したいと思える意識の醸成を図るとともに、身だしなみやコミュニケーション力などの婚活スキルを向上させる講座や、婚活イベントを開催することで、結婚への意欲を高めることができました。</p> <p>今後も引き続き、出会いから交際、結婚に至るまでトータルでサポートする「婚活スクール」を開校し、一貫した結婚支援を行っていく。</p>						

結婚への意欲が高まった割合

90%以上

策定時 R2 R3 R4 R5 R6

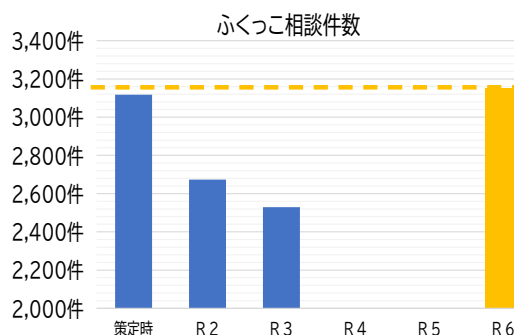
福井市主催の婚活講座のアンケート項目

基本施策2	安全な妊娠・出産の支援と負担の軽減
-------	-------------------

施策	事業No.	事業名	資料2 掲載P
4 母子の健康の確保と増進 (妊娠・出産期) 重点施策1	9	妊娠・子育てサポートセンターふくっこ事業	P2
	10	妊婦健康診査事業	P2
	11	産後ケア事業	P2
	12	妊産婦・新生児訪問指導	P2
	13	風しん抗体検査事業	P2
5 不妊に対する支援	14	特定不妊治療費助成事業	P2
6 出産・子育て後の職場復帰への支援	15	男女共同参画・子ども家庭センター事業(再チャレンジ支援講座)	P2
7 思春期保健対策の充実	16	性教育年間指導計画作成	P2

成果指標

指標名	策定時 (R1)	R2	R3	R4	R5	R6 (目標)
妊娠・子育てサポートセンターふくっこ相談件数	3,118件	2,673件	2,529件			3,150件
<p>【中間評価】</p> <p>安心して妊娠・出産・子育てができるよう、支援が必要な母子を早期に把握し、専門職による相談体制の充実を図ったうえで、保健・福祉・医療等の関係機関と連携した切れ目ない支援を実施した。引き続き継続していく。</p>						



施策の方向2 子どもの健やかな育ちを守ります

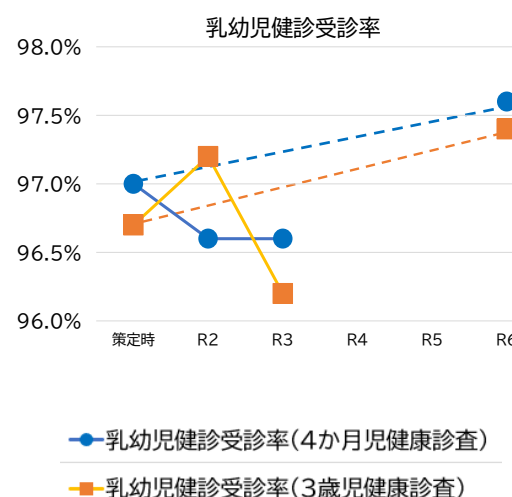
すべての子ども一人一人がかげがえのない個性ある存在として認められ、健やかな育ちが等しく保障されるための仕組みや環境を整備します。

基本施策3 子どもの健康の確保と増進

施策	事業No.	事業名	資料2 掲載P
8 母子の健康の確保と増進(子育て期) 重点施策2	17	乳幼児健康診査事業	P3
	18	乳幼児期の健康教育及び相談	P3
	19	予防接種事業	P3
	20.1	教育・保育施設や学校における健康診断 1	P3
	20.2	教育・保育施設や学校における健康診断 2	P3
	21	子どもの応急手当支援事業	P3
9 初期小児救急医療の提供	22	小児救急医療支援事業	P3
10 食育の推進	23	乳幼児期の食育の推進	P4
	24	保育園・認定こども園食育推進事業	P4
	25	学校における食育の推進	P4
	26	家庭における食育の推進	P4
	27	食育推進事業	P4

成果指標

指標名	策定時 (R1)	R2	R3	R4	R5	R6 (目標)
乳幼児健診受診率(4か月児健康診査)	97.0%	96.6%	96.6%			97.6%
乳幼児健診受診率(3歳児健康診査)	96.7%	97.2%	96.2%			97.4%
【中間評価】	<p>個別に受診票を送付し案内している。未受診者にははがきによる受診勧奨、保健師等による電話での受診勧奨を行っている。</p> <p>集団で行う3歳児健診では、新型コロナウイルス感染予防対策として会場スペースを拡大し、受診者が密にならないよう配慮している。</p> <p>令和3年度終盤に園児の感染者が増大したことから、3歳児健診の受診率は下がっている。健診対象の4歳になるまでには受診するよう、引き続き受診勧奨を行っている。</p>					



基本施策4	幼児期の教育・保育の充実と児童の健全育成
--------------	-----------------------------

施策	事業No.	事業名	資料2 掲載P
11 教育・保育の量の確保と質の向上 重点施策3	28	公立保育園等環境整備事業	P4
	29	私立教育・保育施設等整備補助事業	P4
	30	私立教育・保育施設運営費補助事業	P4
	31	研修指導事業	P4
12 児童の健全育成 重点施策4	32	児童館運営事業	P5
	33	放課後児童健全育成事業	P5
	34	放課後子ども教室推進事業	P5
	35	公民館教育事業(少年教育)	P5
	36	学校不適合対策推進事業	P5

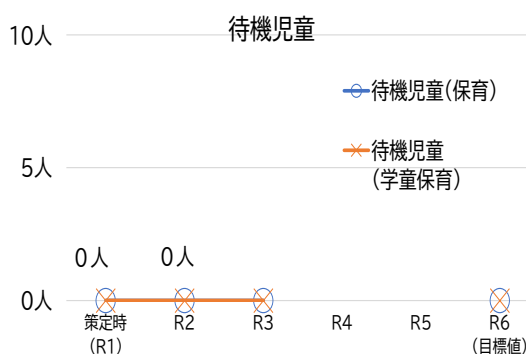
成果指標

指標名	策定時 (R1)	R2	R3	R4	R5	R6 (目標)
待機児童(保育)	0人	0人	0人			0人
待機児童(学童保育)	0人	0人	0人			0人

【中間評価】

保育園・認定こども園での受け入れ態勢の整備を進めた結果、4月1日時点の待機児童ゼロを維持している。また、低年齢児(0~2歳児)の途中入園の希望に応じられるよう、花堂保育園を再開し、受入れを行った。

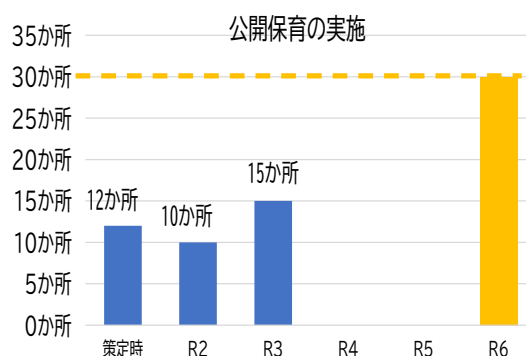
また、学童保育についても、利用を希望するすべての放課後留守家庭児童を受け入れることができた。



指標名	策定時 (R1)	R2	R3	R4	R5	R6 (目標)
公開保育の実施	12か所	10か所	15か所			30か所

【中間評価】

新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、他園の保育士等の受け入れができなかったことから、市町幼児アドバイザーの参加に限定した公開保育を実施した。園内で担当するクラス以外の教育・保育を見ることによって、違う視点による気づきや、課題等をアドバイザーを交えて改善していくことで、職員の資質と専門性を高めることができた。



基本施策5 特別な支援が必要な子どもへの配慮			
施策	事業No.	事業名	資料2 掲載P
13 要保護児童への支援 重点施策5	37	児童虐待防止等事業	P5
	38	児童虐待防止普及啓発事業	P5
	39	養育支援訪問事業	P5
14 障がいや発達に遅れのある子どもへの支援 重点施策6	40	発達障がい児支援	P6
	41	児童発達支援センター機能強化事業	P6
	42	障がい児健全育成事業	P6
	43	いきいきサポーター配置事業	P6
	44	心身障がい児介助員配置事業	P6
	45	医療的ケア児支援	P6
	46	重度障がい者(児)医療費等の助成	P6
	47	障がい児等に対する各種手当の支給	P6
15 ひとり親家庭への支援 重点施策7	48	障がい児福祉サービス利用における多子軽減措置	P6
	49	ひとり親家庭就業・自立支援センター事業	P7
	50	児童扶養手当給付事業	P7
	51	母子家庭等医療費等助成事業	P7
	52	母子家庭自立支援事業	P7
	53	母子父子寡婦福祉資金貸付事業	P7
	54	母子家庭等日常生活支援事業	P7
	55	子どものまなび支援事業	P7
	56	ひとり親家庭に対する保育料等の軽減	P7
16 子どもの貧困対策の推進	57	学童保育利用支援事業	P7
	58	雇用奨励金事業	P7
	59	子どものまなび支援事業(再掲)	P8
17 外国につながる子ども等への支援	60	要・準要保護児童就学援助事業	P8
	61	要・準要保護生徒就学援助事業	P8
	62	通訳員等による外国語対応支援	P8
	63	研修指導事業(再掲)	P8
	64	外国人・帰国児童生徒日本語指導事業	P8

成果指標

指標名	策定時 (R1)	R2	R3	R4	R5	R6 (目標)														
要保護児童対策地域協議会実務者運営会議の開催回数	12回	11回	12回			12回														
【中間評価】 当会議は、虐待や不適切な養育環境など、様々な問題を抱える児童やその家庭への支援について、福祉分野をはじめ保健・教育分野の実務担当者が個別ケースの支援方針や役割分担など協議し連携を図るための会議である。当会議開催により、スムーズな支援を実施することができた。今後も引き続き、会議の充実を図っていく。																				
<p>実務者運営会議開催回数</p> <table border="1"> <tr><th>時期</th><th>回数</th></tr> <tr><td>策定時 (R1)</td><td>12回</td></tr> <tr><td>R2</td><td>11回</td></tr> <tr><td>R3</td><td>12回</td></tr> <tr><td>R4</td><td></td></tr> <tr><td>R5</td><td></td></tr> <tr><td>R6 (目標値)</td><td>12回</td></tr> </table>							時期	回数	策定時 (R1)	12回	R2	11回	R3	12回	R4		R5		R6 (目標値)	12回
時期	回数																			
策定時 (R1)	12回																			
R2	11回																			
R3	12回																			
R4																				
R5																				
R6 (目標値)	12回																			
支援の向上を目的とした発達障がい児者支援の人材育成数	延べ12人	延べ29人	延べ52人			延べ72人														
【中間評価】 障がい福祉サービス事業者の職員等が発達障がいを理解し、特性に合った適切な相談や助言、サービスの提供が行えるよう研修を実施した。今後も引き続き発達障がいに対応支援できる人材の増加に努める。																				
<p>発達障がい児者支援の人材育成数</p> <table border="1"> <tr><th>時期</th><th>人数</th></tr> <tr><td>策定時</td><td>12人</td></tr> <tr><td>R2</td><td>29人</td></tr> <tr><td>R3</td><td>52人</td></tr> <tr><td>R4</td><td></td></tr> <tr><td>R5</td><td></td></tr> <tr><td>R6</td><td>72人</td></tr> </table>							時期	人数	策定時	12人	R2	29人	R3	52人	R4		R5		R6	72人
時期	人数																			
策定時	12人																			
R2	29人																			
R3	52人																			
R4																				
R5																				
R6	72人																			
ひとり親家庭就業・自立支援センターにおける自立支援相談の認知度	23.6%	43.0%	49.3%			60.0%以上														
【中間評価】 常時窓口にひとり親家庭向けのコーナーを設けることで日頃からセンターや支援制度の周知を行っている。これらに加え、児童扶養手当の現況届手続き会場での「ひとり親家庭のしおり」や各種制度案内のチラシの設置、センターの紹介ポスターの掲示などのPR活動を行い、年々認知度は向上している。引き続き様々な周知を図り、認知度の向上に努めていく。																				
<p>自立支援相談の認知度</p> <table border="1"> <tr><th>時期</th><th>認知度</th></tr> <tr><td>策定時</td><td>23.6%</td></tr> <tr><td>R2</td><td>43.0%</td></tr> <tr><td>R3</td><td>49.3%</td></tr> <tr><td>R4</td><td></td></tr> <tr><td>R5</td><td></td></tr> <tr><td>R6</td><td>60.0%以上</td></tr> </table> <p>福井市ひとり親家庭等ニーズ調査</p>							時期	認知度	策定時	23.6%	R2	43.0%	R3	49.3%	R4		R5		R6	60.0%以上
時期	認知度																			
策定時	23.6%																			
R2	43.0%																			
R3	49.3%																			
R4																				
R5																				
R6	60.0%以上																			

基本施策6	教育環境等の充実
--------------	-----------------

施策	事業No.	事業名	資料2 掲載P
18 子どもの生きる力の育成に向けた教育環境の充実	65	英語活動推進事業	P8
	66	学校司書配置事業	P8
	67	鑑賞教室事業	P8
	68	キャリア教育推進事業	P8
	69	教職員力量向上研修事業	P8
	70	地域に生きる学校づくり推進事業	P9
	71	運動部活動地域連携推進事業	P9
19 子どもを取り巻く有害環境対策の推進	72	環境浄化活動	P9
	73	情報モラル教育の推進	P9

成果指標

指標名	策定時 (R1)	R2	R3	R4	R5	R6 (目標)
「将来の夢やめざす目標をもっている」と回答した児童生徒の割合	81.1%	79.5%	80.9%			80.0%以上
<p>【中間評価】</p> <p>新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、校外へ出での学習を控える時期もあったが、福井市キャリア教育プログラムを活用しながら、児童生徒のキャリア学習を継続できた。</p> <p>今後も、プログラムの内容を充実させ、児童生徒が将来のために必要な力を身につけられる学習を推進していく。</p>						

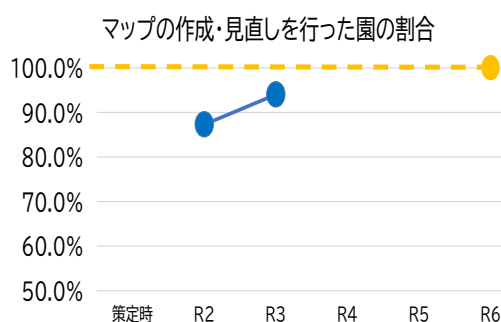
福井市小中学校学校評価のアンケート項目
(小学校3年生～中学校3年生)

基本施策7	安全・安心な生活環境の整備
-------	---------------

施策	事業No.	事業名	資料2 掲載P
20 良好な生活環境の整備	74	居住推進支援事業	P9
	75	交通安全施設維持管理事業	P9
	76	防犯灯設置補助事業	P9
	77	公衆街路灯電気料補助事業	P9
21 子どもの生活の安全を守るための事業の推進	78	交通安全教育推進事業	P10
	79	交通安全普及啓発事業	P10
	80	防犯隊活動支援事業	P10
	81	防犯カメラ設置補助事業	P10
	82	安全教育の実施	P10
	83	不審者情報の共有	P10
	84	安全マップの見直し(小中学校)	P10
	85	「通学路安全プログラム」に基づいた通学路安全対策の検討・実施	P10
	86.1	お散歩安全マップの作成・見直し(保育園、幼稚園、認定こども園) 1	P10
	86.2	お散歩安全マップの作成・見直し(保育園、幼稚園、認定こども園) 2	P10
	87	交通安全施設設置事業	P11
	88	市内公園設備管理事業	P11
	89	児童小遊園遊具整備補助事業	P11
	90	公立保育園等環境整備事業(再掲)	P11
	91	外壁落下防止対策事業	P11
92	窓ガラス飛散防止対策事業	P11	
93	校舎大規模改造事業	P11	

成果指標

指標名	策定時 (R1)	R2	R3	R4	R5	R6 (目標)
保育園・幼稚園・認定こども園における安全意識の向上に向けた「お散歩安全マップ」の作成・見直し	—	87.3%	94.0%			全園
【中間評価】	<p>安全意識の向上に向けた「お散歩安全マップ」が作成されていない園に対して、マップの必要性について継続的に周知した結果、94%の園で作成されることになった。</p> <p>また、既に作成している園に対しては、変化する園周辺の危険箇所を把握し、安全管理の徹底を図るための見直しについて周知した。</p> <p>引き続き未作成園に対し作成を促していくとともに、必要に応じたマップの見直しについても周知していく。</p>					



施策の方向3 保護者への子育て支援を充実します

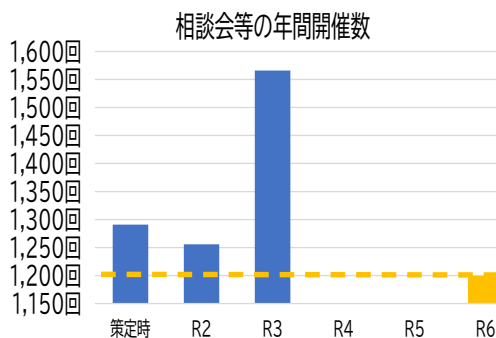
子育てに対する負担の軽減や不安の解消を図るとともに、親としての成長を促すことで、保護者が子育てや子どもの成長に喜びや生きがいを感じられる社会を実現します。

基本施策8 子育て支援の充実

施策	事業No.	事業名	資料2 掲載P
22 子育て支援事業の充実 重点施策8	94	乳児家庭全戸訪問事業	P11
	95	地域子育て支援拠点事業	P11
	96	すみずみ子育てサポート事業	P11
	97	一時預かり事業	P12
	98	病児保育事業	P12
	99	子育て支援短期利用事業	P12
23 子育てにかかる経済的負担の軽減 重点施策9	100	出産育児一時金支給事業	P12
	101	児童手当給付事業	P12
	102	子ども医療費助成事業	P12
	103	養育医療給付事業	P12
	104	幼児教育・保育無償化事業 1	P12
	104	幼児教育・保育無償化事業 2	P12
	105	2人っ子・3人っ子支援	P12
	106	実費徴収に伴う補足給付事業(保育園、幼稚園、認定こども園)	P13
	107	要・準要保護児童就学援助事業(再掲)	P13
	108	要・準要保護生徒就学援助事業(再掲)	P13
109	小児慢性特定疾病医療費助成事業	P13	

成果指標

指標名	策定時 (R1)	R2	R3	R4	R5	R6 (目標)
地域子育て支援センターでの相談会等の年間開催数	1,291回	1,256回	1,566回			1,200回
【中間評価】 新型コロナウイルスの感染拡大防止の観点から、予約制や利用人数の制限を行いながら相談会等を開催している。子育て中の親の孤独感や不安感等を緩和するため、引き続き事業を実施していく必要がある。なるべく多くの保護者が参加しやすいよう、講座やイベント等を1日複数回に分けて開催するなど工夫し、新型コロナウイルス感染症の拡大防止を図りながら事業を実施していく。						



指標名	策定時 (R1)	R2	R3	R4	R5	R6 (目標)
保育施設の利用料に対する満足度	59.2%	—	—	—	—	65.0%
<p>【中間評価】</p> <p>令和元年10月から3～5歳児（幼稚園、認定こども園における1号認定の満3歳児も含む）、0～2歳児の非課税世帯について、幼稚園、保育園、認定こども園の保育料を無償化している。</p> <p>令和2年9月からは、世帯年収360万円未満相当世帯の第2子の保育料を無償化しているが、令和4年9月からは、この要件を640万円未満相当世帯まで緩和して実施する。</p> <p>引き続き、保育料無償化により、保護者の経済的負担軽減を行っていく。</p>						

子ども・子育て支援に関するニーズ調査(福井市)

基本施策9 家庭における親意識の向上

施策	事業No.	事業名	資料2 掲載P
24 家庭教育への支援の充実	110	保育園・認定こども園における親意識向上のための取組	P13
	111	公民館教育事業（家庭教育）	P13
	112	ブックスタート事業	P13
	113	子育てファミリー応援講座	P13
	114	生涯スポーツ推進事業	P13
	115	家族ふれあい推進事業	P13
25 父親の家事・育児参画の推進	116	男女共同参画・子ども家庭センター事業（子育てパパカレッジ）	P14
	117	女性活躍応援事業（家庭編）	P14
	118	イクメン応援事業	P14

成果指標

指標名	策定時 (R1)	R2	R3	R4	R5	R6 (目標)
保育園・認定こども園における親意識向上のための取組	—	60.4%	65.6%			全園
<p>【中間評価】</p> <p>絵本の読み聞かせや、親子体操など、親子で参加できる企画を各施設で工夫しながら実施している。新型コロナウイルスの影響による制限の中でも可能な限り実施しており、コロナ禍でも工夫して実施した公立園取組の事例などを紹介することで、私立園の取組も増えてきている。</p>						

施策の方向4 社会全体で子どもの育ちを支えます

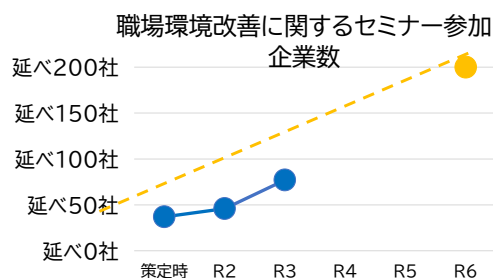
家庭、職域、地域におけるすべての市民と行政が子ども・子育て支援の重要性を認識し、各々が協働し、それぞれの役割を果たすための取組を展開します。

基本施策10 職域における支援体制の整備

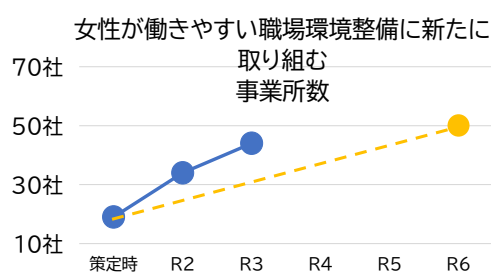
施策	事業No.	事業名	資料2 掲載P
26 ワーク・ライフ・バランスの推進 重点施策10	119	魅力ある職場づくり推進事業	P14
	120	中小企業労働相談事業(再掲)	P14
	121	子育てファミリー応援企業登録事業	P14
	122	女性活躍応援事業(企業編)	P14

成果指標

指標名	策定時 (R1)	R2	R3	R4	R5	R6 (目標)
職場環境改善に関するセミナー参加企業数	延べ37社	延べ46社	延べ77社			延べ200社
【中間評価】						
働きやすい就労環境整備の促進には、意識改革が重要であることから、経営者などを対象に、セミナーを開催した。これまで、「働き方改革」や「ハラスメント」などをテーマに開催し、参加企業からは好評を得ている。今後も企業が必要としている情報を把握しながら開催するなど、参加企業数の増加を図っていく。						



指標名	策定時 (R1)	R2	R3	R4	R5	R6 (目標)
女性が働きやすい職場環境整備に新たに取り組む事業所数	延べ19社	延べ34社	延べ44社			延べ50社
【中間評価】						
<p>企業の管理職や人事担当者等を対象に、一般事業主行動計画の策定やえるぼし認定を受けるメリット等に関するセミナーを開催し、女性活躍に関する意識啓発を図った。</p> <p>また、女性が働きやすい職場環境整備について、新規登録企業や既に登録している企業の女性の活躍促進の取組が増えるなど、男女共同参画や女性活躍に関する意識改革を促すことができた。</p> <p>今後も企業に意識啓発を図り、女性が働きやすい職場環境整備を推進していく。</p>						

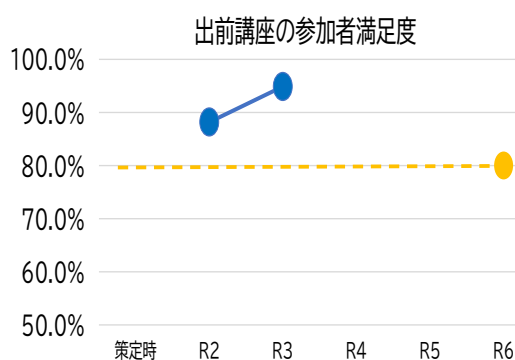


基本施策11	地域における支援体制の整備
---------------	----------------------

施策	事業No.	事業名	資料2 掲載P
27 地域における教育力の向上	123	多機能よろず茶屋設置事業	P15
	124	地区敬老事業	P15
	125	保育園・認定こども園地域活動事業	P15
	126	地域教育力活性化事業	P15
	127	青少年育成団体活動支援事業	P15
	128	スポーツ協会育成事業	P15
	129	学校体育施設開放事業	P15
28 地域の人材を活用した子育て支援機能の向上	130	地域での子育てや孫育ての支援	P16
	131	保健衛生推進員会育成事業	P16
	132	主任児童委員研修事業	P16

成果指標

指標名	策定時 (R1)	R2	R3	R4	R5	R6 (目標)
子育て・孫育て出前講座の参加者満足度	—	88.2%	94.9%			80%
<p>【中間評価】</p> <p>子育てに対する不安や悩みを解消し、子どもの健やかな成長につなげていくため、公民館や児童館、地域子育て支援センターなどで、地域の実情やニーズに応じた子育て・孫育て出前講座を開催した。</p> <p>新型コロナウイルスの感染拡大に伴い、人数を制限したことできめ細やかな対応ができたことから、高い満足度となった。</p> <p>今後、コロナウイルスによる制限等がなくなっても、一人ひとりに丁寧な対応を心がけ、地域全体で子どもの育ちを支える環境となるように努めていく。</p>						



基本施策12 行政における推進体制の強化

施策	事業No.	事業名	資料2 掲載P
29 関係機関との連携と一元的な情報提供 重点施策11	133	利用者支援事業(子育て支援)	P16
	134	妊娠・子育てサポートセンターふくっこ事業(再掲)	P16
	135	子育て情報発信事業(再掲)	P16

成果指標

指標名	策定時 (R1)	R2	R3	R4	R5	R6 (目標)
子育てについての相談先が無い人の割合	2.5%	—	—	—	—	1.0%
妊娠や出生時における情報冊子配布率	100%	100%	100%			100%

【中間評価】

妊娠・子育てサポートセンターふくっこでの、妊娠届出時の面接や、保健師、助産師、心理カウンセラーによる相談の他、保育士等による乳幼児育児相談(すまいるダイヤル)など、様々な相談窓口を設置しており、妊娠時から子育て中の悩みまで、切れ目なく相談に応じている。

各種相談窓口等については、母子手帳交付時や子ども医療費手続き時に配布している「はぐくむbook」や、子育て情報を一元的に発信している「はぐくむ.net」にて周知を図っている。今後も相談窓口で子育てに関する様々な相談に応じるほか、窓口の周知を行っていく。

子育てについての相談先が無い人の割合

時期	割合
策定時 (R1)	2.5%
R2	—
R3	—
R4	—
R5	—
R6	1.0%

子ども・子育て支援に関するニーズ調査(福井市)

情報冊子配布率

時期	配布率
策定時 (R1)	100%
R2	100%
R3	100%
R4	100%
R5	100%
R6	100%